

春

Spring



ノイカナ



カキトオシ



オヘイイチゴ



コタネツクバナ



サギコケ



ミソコウシュ



カワチシヤ



ナヨクサフン

春の河川敷も、陽だまりはお花でいっぱいになります。他の環境では見られないような珍しい植物も、ちらほらと見られます。

夏

Summer



ヤブジラミ



アゼムシロ



ニガクサ



シマツユクサ



メマツヨイクサ



イヌゴマ

オギやヨシが青々と生い茂る夏。日照りと猛暑が続くと大地は干からびます。生きものたちは厳しい夏を乗り越えようと、頑張っています。



メハシキ



ガガイモ

秋

Autumn



ホンバイスタテ



サテクサ



メトハギ



オギ



カンエンガヤツリ



カワランジン

秋の河川敷はタデやカヤツリグサの仲間の宝庫。湿った場所を中心に、さまざまな種類が入り混じり、ときに珍しいものも見られます。

河川敷の植物

河川敷に生える植物は、昔から洪水とともに生きてきました。大水で川からあふれた水は、河川敷の草木を押し流し、表面の土も容赦なく削っていきます。そして植生がリセットされると、土の中で眠っていた草木のタネや根茎が芽吹き、次の植生をかたちづくっていきます。この植生の世代交代は大水のたびに繰り返されます。そして、河川敷の植物もそれに適応した生活史を送っています。



利根川と江戸川、利根運河に囲まれた野田市は、広大な河川敷を抱えています。河川敷は「生きものたちのホットスポット」。他では見られない生きものたちもたくさんくらしています。河川敷はよく見ると、ヨシ原・オギ原、湿地、川べり、砂地、河畔林など、さまざまな環境が組み合わさっており、この多様な環境が生物多様性の豊かさを支えています。

